

各位

中日信用金庫

独立行政法人 国際協力機構（JICA）が 発行する「ソーシャルボンド」への投資について

中日信用金庫（理事長 山田 功）は、このたび、独立行政法人国際協力機構（理事長：北岡伸一、以下「JICA」）が発行する「ソーシャルボンド」への投資を決定しましたのでお知らせします。

「ソーシャルボンド」とは、調達された資金が社会課題の解決に資する事業に充当される債券です。JICA債は独立した第三者機関である株式会社日本総合研究所より、国際資本市場協会（International Capital Market Association: ICMA）が定義するソーシャルボンドの特性に従った債券である旨のセカンド・オピニオンを付与されています。

JICA債で調達された資金は全額が JICA の実施する有償資金協力事業に充てられ、開発途上国の社会課題を解決するための融資に活用されます。主な融資対象は大規模インフラ整備事業や貧困削減、人材育成を目的としたプロジェクト等です。

JICA債の発行は、日本政府のSDGs達成に向けた実施指針である「持続可能な開発目標（SDGs）実施指針」（2016年12月22日決定）において、具体的な施策の1つに位置付けられました。「SDGs実施指針改定版」（2019年12月20日、一部改訂）においても、「環境・社会・ガバナンスの要素を考慮するESG金融やインパクトファイナンス、ソーシャルファイナンス、SDGsファイナンス等と呼ばれる経済的リターンのみならず社会貢献債としてのJICA債の発行など社会的リターンを考慮するファイナンスの拡大の加速化が、SDGs達成に向けた民間資金動員の上で重要である。」とされており、SDGs達成のために民間資金を動員するツールとして明記されています。

今後も適切なリスク管理のもとで、同様の投資を継続的に実施していき、収益性の確保のみならず、社会的使命・役割を十分に実施して参ります。

<本債券の概要>

債券名	第55回 国際協力機構債券
年限	10年（2030年9月20日償還）
発行総額	100億円
利率	年0.150%

※本件に関するお問合せ先：業務推進部 TEL：052-913-9112

以上



中日信用金庫 SDGs 宣言

中日信用金庫は、基本方針である「国民大衆並びに中小企業者の金融機関として、地域社会を豊かに明るくするため、金融を通じて貢献する」の実践により、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向け、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に貢献してまいります。

(2019年12月4日策定)



※SDGsとは…

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」の略称です。

「誰一人取り残さない」という基本理念のもと、2030年までに達成を目指す世界共通の目標として、貧困の根絶や格差是正、働きがい、環境保護など、17のゴールと169のターゲットが定められています。

この目標達成に向けて政府だけでなく、自治体や企業、諸団体、個人一人ひとりに役割があり、それぞれが協力・連携することが求められています。